

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月6日 (15:00~16:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 13名 (野崎、山本、鈴木、林、山田、川桐、横野、坂根、天野、正本、上杉、玉川、森)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	11人	1人	人	13人

前回の改善計画	記録をしっかりと残すと言う事を意識していく。利用者・家族への対応を人任せにしない。
前回の改善計画に対する取組み結果	あったことをその都度記録に残すようにしている。もし抜けている事があっても声をかけあったり付箋など貼って抜けないように気をつけている。利用者・家族対応が必要な時はその場に居る職員と話し合い対応している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10	1		13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	12			13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	9	1		13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者の支援内容の情報を適宜共有出来ている。ケアカンファや職員会議など。少しの変化や夜間の状態などは朝礼や申し送りノートで共有している。・すぐに報告・連絡するようにしている。・会話などを記録に残すことによって声掛け等にも活かしている。・抜けがある時はあるが、全員が何とか伝えようとしている。・丁寧な声掛け、観察が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・情報の内容が理解しきれていない事がある。共有できていても忘れてしまう事がある。・記録などを残す際、文章が書き方で伝わりにくかったりする。・責任者にまかせっきりになっている。・利用者の対応が後回しになったりしてしまう事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
記録の書き方を工夫し全員に伝わるようにする。同じ対応が出来るように理解できていない所をそのままにしない。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月6日 (14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 13名 (野崎、山本、鈴木、林、山田、川桐、横野、坂根、天野、正本、上杉、玉川、森)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	4人	人	13人

前回の改善計画
業務の効率化を考え、優先順位をつけていく。目標達成において、どういう働き掛けをすれば達成していいのか意見を出し合っていきケアを統一していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
優先順位をつけていく事に苦手意識がある。一步踏み込んでその先の目標の達成は何をしていったら叶えられるのかあまり意見を出し合っていない。決まった業務を毎日行うのに慣れすぎている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	9	3		13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	4		13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	5		13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	3		13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・自立支援についての働きかけは浸透してきている。
 ・気付いた事があった時には発言する様に心掛けている。
 ・自立支援に置いて、職員が利用者の出来ることを見守る事が出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・明確な目標の把握、統一が出来ていない。
 ・職員の入退職が多く、統一に難しさがある。
 ・色々な面でマンネリ化しているように感じる。
 ・出来ることが多くあるにも関わらず必要以上に介助をしている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・個々の目標の把握、それに伴う支援の統一を行う。その為に必要な情報の収集、支援方法を各々が習得し目標達成に近づけるようにしていく。情報は必ず共有をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月6日 (15:00~16:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 13名 (野崎、山本、鈴木、林、山田、川桐、横野、坂根、天野、正本、上杉、玉川、森)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	3人	人	13人

前回の改善計画
支援にあたる前の情報収集を必ずし、落とし込みまでです。担当だけに任せずチームケアである事を意識し支援にあたる。

前回の改善計画に対する取組み結果
回覧やミーティング等で利用者の情報収集をするようにしている。各利用者に担当を決めているが担当だけに任したり担当も利用者を把握してなかったりしている事がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	6	6		13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	7	2	1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	4		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	11			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	9	3		13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・伝える努力、見る努力、取り組もうとしている。
 ・各々の体調・精神面での変化があった時は必ず報告している。
 ・

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・現状把握が優先され、想像される同一の支援が多い。個別の声を把握しようとしないう職員が多いと感じる。
 ・利用者の気持ちを考え、理解しやすい表現で伝えきれていない。
 ・担当の把握が不十分。任せきりにしている。
 ・全員が発言する事が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 個々の支援を充実させるため、担当の把握は必ずしていき、他人任せにはせず全員が意見を出し合えるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月6日(15:00~16:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13名(野崎、山本、鈴木、林、山田、川桐、横野、坂根、天野、正本、上杉、玉川、森)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	6人	2人	13人

前回の改善計画	地域資源について何があるのか個々で調べ、情報収集をしたものをカンファ等で話を出来る場を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	積極的に資源を調べられていない。生活歴など知らない事があっても調べられていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	7	2	2	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	8	1	2	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	8	2	2	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	5	5	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人と家族との関係の尊重 ・外部サービスを利用したり、状態に応じて適切な施設への変更 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・生活歴を知らない。基本情報の読み込みが浅かったり、地域資源を活用しながら生活を送っていくという必要性の理解が乏しい。 ・管理者やケアマネ任せで完結させている。 ・資源を調べるにあたりどう調べていいかわからない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
定期的な地域での社会資源などについて話し合い把握しておくようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月13日（14：00～15：00）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 13名（野崎、山本、鈴木、林、山田、川桐、横野、坂根、天野、正本、上杉、玉川、森）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	4人	1人	13人

前回の改善計画
支援において固定観念は捨て、色々な支援方法をやってみる。状態など変化がある時には、すぐに話し合いの場を持ちその時に応じた支援を組んでいく。その後、評価をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
色々な支援についての話が多く提案されるようになってきている。どんなことを試しているか等は申し送りノートや記録等で共有出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	10	1		13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	9	1		13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	2	10		1	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	11	1		13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・色々なサービスを家族に提案できている。それに伴って、変化などがあれば話し合い共有出来ている為、違った支援の提案なども迅速におこなえている。
- ・各々への思い込みでの支援はしないように心がけている。
- ・色々な突発に起きる事に対しても柔軟に対応出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・まだまだ気付きが少なく、固定の支援を行おうとする職員もいる。
- ・ミーティングは出来ているがすぐ支援に結び付けるのが難しい。
- ・支援に対する提案が出てやり始めるのに不安があり、やりはじめられない。
- ・色々な変化に気付いても報告が出来ていない事もある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・色々な支援方法を模索しながら柔軟に対応していけるようにしていく。新しい支援を行う際も不安要素を無くすために情報の共有は必ずおこなっていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月13日(14:00~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 13名(野崎、山本、鈴木、林、山田、川桐、横野、坂根、天野、正本、上杉、玉川、森)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	4人	2人	13人

前回の改善計画
地域との関係を構築していく為に地域活動や会議に積極的に参加していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
参加可能な会議やイベントには参加出来るようになってきている。参加出来ている職員が管理者やケアマネに限られている為、介護職員も参加出来る会議等は参加出来るようにしていく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	9	1	2	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	7	2	2	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	6	2	2	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	4	2	6	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・会議等で事業所で行っている事を報告出来ている。
 ・サービスに関する機関の事業所を固定せず色々な所の事業所と関わることが出来ている。
 ・参加できる会議には1名は参加している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・地域の方と一緒に出来るようなイベントは行えていない。
 ・特定の職員しかイベントなどに参加出来ていない。
 ・利用者以外の高齢者が訪れる事がほぼない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 会議やイベントには積極的に参加していく。その際、パンフレットなどを持参し事業所のアピールをしていくようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月13日(14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 13名(野崎、山本、鈴木、林、山田、川桐、横野、坂根、天野、正本、上杉、玉川、森)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	5人	1人	13人

前回の改善計画	もっと地域にも目を向けていくようにする。タイミングなど合えば積極的に交流していき色々な意見を頂けるようにしていく。自分がある事業所が選ばれるようにする・・・を意識していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍の時よりは地域の方と会える機会が増え、話せている。その際は事業所の話なども出来ている。交流する機会が増えたからこそ訪問してくてくれた際、介護職員も事業所の紹介ができるようにしていけたら色々な場面でアピールができていく為、事業所の事に関しても話し合っていける時間を定期的に作っていく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	7	4		13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	10	1		13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	5	1	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	6	4		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・苦情などは、記録や申し送りなどで共有し方向性は考えることは出来ている。 ・事業所の評判が悪くならないように発言や行動には気を使っている。 ・同じ苦情にならないように声をかけあい気をつけている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ積極的な参加が出来ていない。また発言する場が少なくアピール不足も感じる。 ・事業所のことに関しても、他人事ではなく自分のこととして捉え、事業所の在りかたを考えたり地域との連携がどうして必要なのか考える必要がある。 ・全員が周知出来ていると思えない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域での交流会や訓練などには積極的に参加していき、新しい情報も取り入れていける環境づくり。事業所の在りかた、アピールの仕方など統一していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月20日(14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13名(野崎、山本、鈴木、林、山田、川桐、横野、坂根、天野、正本、上杉、玉川、森)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	2人	2人	13人

前回の改善計画	職場内の研修を充実した物にしていく為に福祉用具を使った研修や外部講師による研修でスキルアップを目指していく。リスクの検討の際、背景まで考えられるように話し合い密にしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	出来る限りの研修には参加する事が出来ている。外部の業者の方より研修を受けることが出来ている。リスク検討の際は、同じ対応策になっている。背景まで考えられていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	5	3	2	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	5	3	13
③	地域連絡会に参加していますか	2	5	3	3	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	9	1	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・参加出来る研修には参加し、参加出来ない物でも研修資料をもとに報告書を書けている。 ・自分たちの苦手分野の克服が出来るように事業所で内部研修が行えている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・リスク検討の対応が周知出来ていないのか同じ事故ばかり繰り返している。リスクマネジメントが出来ていない。 ・ヒヤリハットの数が少ない。ヒヤリハットの用紙を書かされるとの意識が強い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ヒヤリハットをしっかりと出すようにして事故を防げるようにしていく。また、リスク検討をする際は色々な方向からの視点で対応を検討していく。 外部・内部の研修への積極的参加、スキルアップを目指す。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月20日（14：00～15：00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 13名（野崎、山本、鈴木、林、山田、川桐、横野、坂根、天野、正本、上杉、玉川、森）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	8人	2人	人	13人

前回の改善計画	スピーチロックになりそうな際、その後の説明が必ず出来るような声掛けをおこなう。書類の整理整頓をし個人情報漏れないように配慮していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	スピーチロックにならないように説明を入れて声掛けは出来るようになってきているが、少しバタバタしそうなるとスピーチロックになりそうになる。フォローに回っている。個人情報の記載がある物の整頓が不十分。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	3			13
②	虐待は行われていない	8	5			13
③	プライバシーが守られている	5	7	1		13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	6	1		13
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	7			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束は全くなく、見守りや声掛けで対応出来ている。 ・人感センサーを使用する際は、目的など事前に家族に説明して同意を得るように出来ている。 ・虐待や拘束の研修を定期的に開催し起きにくい環境づくりが出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「ちょっと待って」とついつい出してしまう。 ・記録用紙等を机に出したまま次の業務にうつたりすることがある。 ・注意が出来る職員が居ないとき判断が出来ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
虐待や身体拘束に関して、事例なども積極的に参考に研修を充実させたものにし色々な状況にも順応できるようにしていく。個人情報に関わるものの取扱いを確認し、整頓方法を統一していく。	